

2 中長期的病院運営の目標

院長 工藤 靖夫

私たちの病院は、昭和56年に南一条病院として発足以来、呼吸・循環器の専門病院としてその地歩を占めてきました。今年に入り、呼吸器の肺癌治療部門と健診部門が札幌南三条病院に移転するとともに、名前も札幌南一条病院となり、その診療内容も大きく変貌いたしました。呼吸器科は、主に慢性呼吸不全を治療することになりました。循環器科は循環器・腎臓内科として、心臓部門と腎臓部門の二本立てになっています。（特に腎臓部門は腎臓病センターとして、その機能を拡張しています。）特筆すべきは療養病棟を新設したことです。各部門の詳細は別項に述べられていますが、このような特色のもとに、より広く地域住民・近隣医療機関から選ばれる病院づくりを行い、財政基盤の安定化を計らねばなりません。以下に4項目の戦略目標を掲げます。

- ① 顧客の視点
 - 患者満足度の向上（医療安全と患者の権利）
 - 診療の質の確保
 - 病院の独自性と専門性
 - 病診連携
- ② 業務プロセスの視点
 - 院内諸情報の共有化
 - 診療の効率化
 - 病棟・病床の運営・管理の効率化
 - 各種委員会の充実
- ③ 学習成長の視点
 - 職員満足度の向上
 - 職員のスキルアップ
 - 人事考課の導入
 - 接遇の向上
- ④ 財務の視点
 - 診療報酬改定への対応
 - 医業収支バランスの改善
 - 的確な事業計画の立案